

平成 29 年度 通常総会開催

平成 29 年 8 月 20 日 (日)

ホテル大阪ベイタワー

事業報告・決算報告・収支差額金処分案承認される



No. 333

発行所 公益 全国珠算教育連盟
社団法人 大阪府支部
http://www.web-g.jp/osaka88/
E-mail:osaka88@web-g.jp
〒552-0001
大阪市港区波除 2-8-14
TEL 06-6583-6222
発行者 櫻井行雄
編集者 上村亘
印刷 広報部



記録的な雨と冷夏、そんな東日本とは裏腹な暑い大阪。前日には甲子園で大阪桐蔭が春夏連覇を目指しながら惜しくも敗退してしまつた。平成 29 年 8 月 20 日 (日)、ホテル大阪ベイタワー「金枝」の間で、地区再編成後としては初めての通常総会が開催された。大島総務部長の司会で会員並びに関係の物故者に黙祷を奉げてから開会となつた。

◎地区編成後も会員数が維持されている事への感謝
◎特別交付金の支給 (珠算 4 級 15 級及び暗算 1 級 6 級) は、一名の受験者につき 40 円の還付を行う。

◎29 年度の支部研修旅行は、滋賀県の大津そろばん及び三井寺 (一泊二日) を予定。日程は未定。などの話があつた。

櫻井支部長挨拶、顧問代表挨拶で油井参与が挨拶、そして新入会員紹介と続いた。引き続き会員表彰、永年在籍 50 年で前島笑子氏を皮切りに 40 年・30 年の永籍、事業優績と続き、多くの拍手でその功績が讃えられた。

その後、本部、支部、近畿ブロック、大阪連合、近畿連合状況報告が行われ、その中で支部長は概ね次のように語つた。

議進行に入った。議題イ、平成 28 年度事業報告・収支決算報告と収支差額金処分案の件では櫻井支部長が事業報告、大島総務部長が決算報告、花谷監



永年在籍 50 年表彰

平成29年度本部珠算指導者講習会
 演題「初歩より両手算法指導法」
 講師 鈴木 巖氏
 演題「初歩指導における一考察」
 講師 迫田 喜一氏



8月20日(日)総会終了後、午後1時から大阪府支部主催の本部指導者講習会が開催された。講師は東大阪珠算協会の2名の先生方です。

最初は鈴木巖先生による「初歩より両手算法指導」と、題しての講習からはじまった。本題に入られる前に、幼少の頃に迷子になった時のことから、珠算を始められた頃の事、そして25歳にして初段合格、ご自身が暗算習得で苦労されたこと

と等、穏やかな口調でゆったりと話された。両手算法をやると脳が発達して暗算が上手くなる。9+1は両手を同時に使う。49+1は、左手の中指と人差し指を使うと説明。その後、教室で新入生に教える初期導入の進め方を細かく説明して頂きました。そして始めが大事なので、絶えず指の使い方が間違っていないか見回る必要があるとの事。スクリーンに映された幼児の見事な指さばきには受講者が点になっている先生方の目が点になっていました。さすが徹底した指導をされた証だなと感じました。この両手算法を導入してからは3級合格取得が早い事、その反面、退塾する生徒も少なからず増えているとの事でした。そして、次々新しい事に挑戦され、中国へは幾度となく行かれ、またハンガリーも、そしてついには「ハンガリーの考えるソロバン日本普及会」まで立ち上げられていらっしゃる様子。最後に皆様へのお願いとして興味のある先生は入会の程よろしく！で締めくくられました。両手算法で成果を出されているので、明日から取り入れようと考えられた先生は少なからずおられることと思えました。

つづいて、迫田喜一先生による「初歩指導における一考察」の講習に移りました。先生は幼児年中から受け入れをされているとの事です。鉛筆の持ち方から鉛筆の長さまで丁寧に教えられている様子。そこまで考えておられるのは、基礎指導を徹底してやるという熱意の表れだと思えます。さらに言葉の使い方、子供によく伝わる



頂いた資料を開いての講習に入り、受講生の先生方に「指を出してください」「私の真似をして同じように指を動かしてください」会場の先生方は生徒になりきり教わりました。九立商法の教え方等、先生独自のゴロ合わせ、見取暗算での「トントん答え」を見て入れる、こんな言い方もありだなあと、感心しました。講習の中で自身と共感できる部分も多々あったと思います。講習会を機に塾での指導を見つめ直す良い機会を与えて頂きました。

7月9日(日)午後12時からホテル阪神において18名が参加して行われました。今回は、フラッシュ暗算検定についての質問が多く、本部ホームページからのダウンロードのやり方や内容について、大島なを子氏に伝えていただきました。個人的に、やってみようという先生方が多かったので、でも取り入れ方がわからないという声が多く聞かれました。今後は研修などで考えていかなければならないのかなと思います。

女子部会開催



10月検定試験のお知らせ
 (珠算4~15級・暗算1~10級)
 申込み締切 10月11日(水)・午前10時迄
 結果報告締切 10月30日(月)・午前10時迄
 *期日は厳守してください。
 *受験者増加をお願いします。

お知らせ
 年賀はがき(ダブル抽選付き)
 ◎代 金 10枚単位で520円
 ◎申込締切 平成29年10月14日(土)

平成 29 年度

全日本珠算選手権大会開催



8月7日の台風5号が近畿に大きな爪痕を残し、8日も激しい雨が降ると予想されていた空模様は一変、夏空に様変わりし予定通りに午前9時から開催された。

開会宣言の後、梶川理事長が挨拶を行った。「今年は6歳から67歳までの636名が参加。夏の高校野球にも負けない、素晴らしいドラマを作り上げていただきたい」と話した。

まさに今回の大会は理事長が期待を込めて述べたとおり、多くのドラマが待ちうけていた。昨年度優勝の土屋選手から優勝旗が返還された後、選手宣誓と続き、フラッシュ暗算競技が行われた。3ケタ15口4秒から始まった問題は徐々にスピードを上げ、2.0秒では、10名の選手に絞られた。ここからは、約0.03秒間隔で短くなっていく。息詰まる接戦の中、1.75秒で浅野貴広(道央)選

手が正解し、決まった瞬間両手を突き上げ、ガッツポーズで歓声にこたえた。司会者から、ギネス記録に挑戦ができる権利があることを宣言されると、1.68秒の記録に挑戦。大きな声で答えると見事正解!会場からは大きな拍手が沸き起こった。

フラッシュ暗算競技の後は、総合競技が2グループに分かれて行われ、交換採点が行われた後、成績発表となった。1480点以上(1500点満点)の選手29名が起立し、大接戦を予感させた。大阪府からも2名(大内峻聖・金本三夢)の選手が入った。しかし、優勝がなかなか発表されない。しばらく時間を置いて舞台に多くの席が用意された。司会者から満点による決勝が行なわれると発表されると、なんと9名の満点決勝者が舞台上に駆け上がった。その中には、小学生の辻窪凜音

選手も含まれ、予想外の満点決勝に場内は大きくどよめいた。決勝戦は暗算種目から開始、静まり返った会場には緊張感が張り詰め、選手の鼓動も聞こえてきそうな気がした。結果は暗算種目・珠算種目共に満点で勝ち上がった土屋宏明選手が決勝を制し昨年に続いて連覇、9回目の日本一の栄冠を手にした。土屋選手は全てを満点で通過、正に神業ともいえる技と精神力である。表彰後「日本一を10回」の目標を目指して頑張りますと力強く宣言した。

また、小学生優秀賞(ベスト10)には、大阪府から江口尊琉選手が1305点で入った。昼から行われた読上暗算は、最初の問題5(16桁の加減算15口に正解した竹澤祥加(旧姓・堀内)選手が格の違いを見せて早々と優勝。竹澤選手は表彰の後、壇上で赤ちゃんを抱いてご披露し、

緊張漂う中にも温かいムードを演出し花を添えた。

読上算では、金本三夢選手が7(16桁加減算(46秒))に正解し、8位入賞を果たした。午後3時からは都道府県対抗戦が行われ、大阪府は2回戦から登場。東京都との一騎打ちとなったが、惜しくも敗れ、3回戦への進出はならなかった。総合競技では、大内峻聖選手が1495点で10位に入った。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。

全日本大会は午後4時過ぎに無事終了。来年は、京都国際会館のイベントホールにおいて開催される。



都道府県対抗戦大阪府代表選手

尼崎計算特区の
現場を訪ねて

平成29年6月22日
(木) 尼崎市の小学校
珠算授業に参加させて
頂いた。

尼崎市では、平成16
年4月から計算特区が
スタートし、2年生(年
間10時間)及び3年生
から6年生までの各学
年において年間50時
間のそろばん授業がお
こなわれ、指導導入校
も徐々に拡大し、尼崎
市内42校すべての学
校で珠算指導が行われ
ている。

特区として珠算指導
を始めてからすでに
13年の歳月が流れて
いる。現状の指導や評
価はどうなっているの
だろうか。珠算授業は
功を奏しているのだろ
うか?その思いを胸に
計算特区の学校の現場
に参加させて頂いた。
今回、授業参加を快く
引き受け案内をしてい
ただいたのは、兵庫県
珠算連盟の会長をされ

ている仁部英雄氏です。
今回、案内していただ
いた小学校は尼崎市立
大島小学校。

授業の始まる前に、
最近の情勢をお聞きす
ると、当初2年から6
年生まで指導していた
学年は、現在3・4年
生の指導を中心に行っ
ているとの事で、やや
縮小しているようにも
感じた。しかし、指導
時間は週一回の50時
間を確保し、また朝の
始業時間前には珠算の
復習を担当の先生が受
け持ち、珠算に対する
情熱は衰えてはいない。

2限目から授業開始。
生徒は1クラス30名
程。今日はキッズ検定
の練習日とあって先生
も気合が入っている。
まず、全員が7級合格
目指しての練習に入っ
ていく。それぞれが上
手になりたいと一生懸
命であることがこちら
にも伝わってくる。子
供たちが授業の中で真
剣に向き合っていると
思うと、珠算の持つ魅
力に今更ながら驚かさ

れる。
保護者のアンケート
でも珠算の導入は良い
と答えた保護者が9割
近くになるようだ。こ
れほどはつきりと高評
価がでる科目は他には
ないそうである。また
8割近くの生徒は計算
が速くなったと答えて
いる。尼崎計算特区の
珠算導入の目的は、学
力の向上であるとお聞
きしている。それを立
証するように年々他の
教科の成績が上向いて
いるとのことである。
それが珠算によるもの
かどうかはまだ検証で
きていないが、珠算を
通して集中力や忍耐力
がで、他の勉強にも
効果が表れているので



はないかと話された。
ただ、珠算指導に携
わる先生の高齢化が進
み指導者を確保するこ
とが難しくなっている。
さらに、数年後には小
学校で英語の教科も実
施され、珠算の指導時
間確保が厳しくなるか
もしれないという。今
後の珠算指導における
課題は、まだ多いと言
えるが、尼崎の計算特
区として珠算の魅力を
発信し続けてほしいと
願う。最後になりました
が、今回色々とお世
話になった大島小学校
の諸先生方に御礼申し
上げます。上村

近畿珠算強化
連合総会・研修会

5月21日(日)大阪
ベイタワーにおいて、
近畿一円の珠算教育者
及び関係者が一堂に会
して、珠算の振興と強
化発展を願い盛大に開
催されました。

冒頭昨年お亡くなり
になられた会員に哀悼
の意を表し、ご冥福を

祈念する黙祷を捧げま
した。櫻井行雄氏(全
珠連)が司会を務める
中、岡田良章代表(学
連)の挨拶があり、設
立20周年を向え、さら
なる珠算強化を目指し
て、頑張っていきたい
と力強く述べられた。
次に来賓の益田明氏
(日珠連理事長)の挨拶
で、素晴らしいそろ
ばんの良さについての
お話がありました。続
いて議事に入り、28年
度事業報告・決算報
告・監査報告は、全会
一致で承認されました。
次に29年度の事業
計画案・予算案につい
ての提案がなされ、会
費2千円の追加拠出金
の使途についてと、強
化対策費220万円の
必要度と効果について
の質問がありました。承
いずれも提案通りに承
認されました。

続いて、研修会が行
われ、「こころの豊かな
子供を育てるために」
と題して、愛知教育大
学名誉教授、中野靖彦
先生の講演がありまし
た。「教育とは、単に学
力向上だけが目標では
ない。自ら考え判断し
行動する事を目標とし
た人間教育である」。基
礎学力(読み、書き、
計算)の強化、情報化、
国際化での対応等々の
ご講義は大変勉強にな
りました。特に学力向
上のためには「教えず
ぎは伸びないが、教え
るべきところはしっかりと
教え、子供に任せる大
人の姿勢が重要」との
事、なるほどと強く印
象に残りました。
終了後、懇親会が行
われ、相互の親睦と交
流を深め、珠算の発展
を願い閉会となりまし
た。

岡野秋喜



訪米使節団の参加で培った貴重な経験



たくさんの経験

乾 ほの香

私は、この訪米使節団でとても貴重な経験をさせてもらいました。アメリカの子ども達にそろばんについて知ってもらい、そろばん指導をすること。それはものすごく難しかったです。

アメリカの子ども達も、みんな楽しそうに笑顔があふれていました。そんな顔を見ると、

少し緊張がほぐれてホッとしました。

でも、いざ教えてあげようとする、言いたいことがあるのになかなか英単語が見つかりませんでした。ある子は、何か質問をしてくれていて、何もないのに返すことができませんでした。とても悔しかったです。

このままでは終われないと思い、二日目に臨みました。昨日と同じ繰り返しになってしまふのではと心配でしたが、また、子ども達の笑顔に助けられました。私のカタコトの英語でも聞き取ろうとしてくれて、努力は相手にも伝わるのだと実感しました。本当に嬉しかったです。休み時間には、いろんな子がかけ寄って来

てくれて一緒にバスケットボールをしました。アメリカの子はとても優しく、自分が使っていたボールを私に何度か渡してくれました。一緒に遊んでおしゃべりしていると、言葉の壁というものは一切感じませんでした。一緒に遊べてよかったです。アメリカのそろばんを習っている生徒との珠算競技会では、そろばんの技術が日本とそれほど変わらさずおどろきました。私は英語読上算が苦手だったので、総合競技に力を入れて頑張りました。私の隣に座った女の子が、初めて会ったのにまるで友人のように応援してくれて総合では二位を獲得することができました。発表の瞬間はその子と一緒に喜びました。こんなに仲良くなれるなんて、驚きの連続でした。すごく楽しかったです。

こんなに楽しくて一生の思い出に残るような訪米使節団に参加さ

せてもらえたのは、そろばんの先生や家族のおかげです。そろばんをやめたいと思ったこともありません。でもそこであきらめずに今でも続けられていることを自信にして、これからも頑張っていこうというはげみになりました。そして一緒に参加した25名の団員。初めて会った時はこれほど仲良くなれるとは思っていませんでした。でもしゃべってみたら、とてもおもしろくて、十日間ではまったく足りませんでした。

大切なそろばん仲間として、いつかまた会える日を楽しみにして、そろばんを頑張りたいです。

健康ひろば

第14回

★心不全を疑うときに
行う検査は？

患者さんの症状や診察した結果、心不全が

疑われる場合には、次のような検査を行います。まずは胸のレントゲンです。

心臓が大きくなっていたり(心拡大)、肺に水がたまっていて(肺うっ血や胸水)場合は心不全を疑います。

血液検査も重要です。心不全になると肝臓に血液がたまることで肝機能が悪化したり、腎臓に十分血液が流れないため、腎機能が悪化します。また、最近では直接心臓の負担を測定できる検査としてBNPやNT-proBNPがあります。

これらが高いほど心不全も重症ということになります。私たちもBNPを測定し、心不全の有無や病状の善し悪しを判断する重要な指標として使用しています。心不全患者さんが、度々病院で血液検査を受けられるのは、このためです。

さらに詳細に心機能を評価する必要がある場合は、心臓超音波(心

エコー)検査をおこないます。この検査は、超音波を使用する検査なので、体に対する負担や痛みもなく、心臓の大きさ、ポンプとしての力(収縮力)、心臓内の弁の様子などを詳細に評価ができ、心不全の原因が判明する場合作治療の参考にもなります。ただし、レントゲンや採血とは違い、心臓専用の超音波装置が必要なことと、測定のためには、専門的な技術が必要ですので、これは循環器科で行われます。このような検査を参考にし、心不全の有無や原因を調べていきますが、これでも原因が特定できない場合は、心臓カテーテルやCT、MRI、R I(ラジオアイソトープ検査)などを追加し診断します。

次回は心不全の治療についてお話しする予定です。

大阪市立大学医学部
医学博士

花谷彰久

生徒作品募集

珠算学習者のみなさんから体験を通じた作品、また夢を託した作品を募集します。

【テーマ】
「そろばん」

*未発表のものに限る

◎応募作品

①作文の部

(四百字詰め原稿用紙3枚以内)

②ポスターの部

画用紙(絵具画)クレパス画 その他規定はありません)

◎応募資格

全珠連大阪府支部会員
教場の生徒に限る。

◎入賞数

入賞者には、部門別に記念品を贈呈します。

最優秀賞 一名

優秀賞 若干名

審査員特別賞 若干名

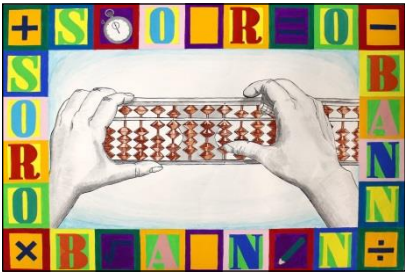
佳作 若干名

若干名

◎応募締切

平成 29 年 10 月 31 日

(当日消印有効)



28 年度ポスター最優秀賞

◎応募方法

作品に応募券を添え、会員教場取りまとめの上、左記まで郵送してください。

〒552-0001

大阪市港区波除

2の8の14

(公社) 全珠連大阪府

支部

「生徒作品係」

◎発表

研修部で審査の結果、会員教場の先生宛へ郵送をもって発表、『全珠連おおさか』に一部掲載予定。なお応募作品は返却いたしません。

入賞作品は、珠算PR活動に一部使わせていただきますので、著作権は、大阪府支部に帰属するものとします。

新入会員紹介

第2地区

丸田 拓明



昭和 63 年 7 月 29 日生

教場名

マルタそろばん教室

現住所

大阪府門真市島頭

三丁目十四番十七号

第5地区

松田 里美



昭和 39 年 1 月 27 日生

教場名

箕形そろばん教室

現住所

三重県桑名市中山町

一一五―三

諸会議行事報告

〈女子会〉

日程

平成 29 年 7 月 9 日

場所 ホテル阪神

出席者数 18 名

1. 兵庫県の「あじさいクラブ」の合同

練習会の報告(斉藤京子先生から)

2. フラッシュ暗算検

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

定について

〈厚生部会〉

日程

平成 29 年 8 月 25 日

場所 支部会議室

出席者数 5 名

1. 今後の打ち合わせ

2. 生徒表彰式の会場

下見の件

行事予定

10月1日 本部委員長

会

10月8日 近畿ブロック

事務職員

研修会

10月9日

10月8日全日本通信

競技大会

平成 29 年度

全日本通信珠算競技大会大阪府大会

開催日 平成 29 年 10 月 8 日(日)9 時 10 分開会

会場 守口門真商工会館

(詳細は、競技部より連絡があります。)

10月29日 偶数月
検定試験
11月5日 常任委員会
11月26日 第382回
検定試験

第380回全国珠算教育連盟
暗算検定試験

十段合格

石崎 悠起

学校名

堺市立大泉小学校

小学校六年

